

2重管式ウィープホール

後付タイプ 施工要領



中大実業株式会社



現場受入れ検査

製品の梱包を解体し寸法検査
など確認を行います。



コアドリルによる削孔

既設のコンクリートに2重管式
ウィープホールの取付に必要な
穴を削孔する。

※削孔径 φ150



先行ガイド管の設置

構造物背面の土砂部分に空間を確保
するために、コンクリート壁に
ガイド管を取付ける。



ガイド管の打込み

ガイド管を構造物背面に設置するため、専用の打込み棒を使用して所定の位置まで打込みを行う。



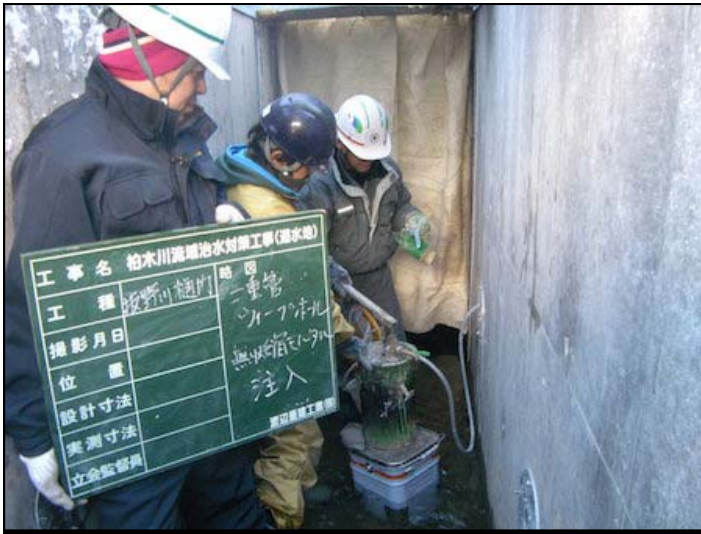
本体取付状況

2重管式ウィープホール本体を構造物に取付ける。



アンカー固定状況

打込み式アンカーを使用して本体を固定する。



グラウト注入状況

本体と構造物の空隙にグラウト材を注入する。



設置完了全景

2重管式ウィープホールの設置が完了した。

※詰りが発生した場合は必要に応じて清掃を行う。

